

SDメモリーカードの録画設定・再生方法について (i-PRO EXTREMEシリーズ用)

- ・本書では、SDメモリーカードへの録画設定・再生方法と制約事項などについて説明します。
- ・お使いの機種によっては、説明の画面とカメラの画面が異なる場合があります。
- ・本書は以下の機種を対象にしています（2018年10月現在 ※発売予定機種を含む）。

WV-X8570N、WV-S8530N

WV-X4571L、WV-X4171、WV-S4550L、WV-S4150

WV-X6531NS、WV-S6530NS、WV-X6511NJ、WV-S6530NS、WV-S6530NJ、WV-S6131、WV-S6111、
WV-S6130、WV-S6110

WV-S1131、WV-S1112、WV-S1111、WV-S1111D

WV-S2131L、WV-S2111L、WV-S2111LD、WV-S3130J、WV-S3110J

WV-S2550LNJ、WV-S2531LTN、WV-S2531LN、WV-S2511LN、WV-S3530J、WV-S3510J

WV-S1550LNJ、WV-S1531LNSJ、WV-S1531LTNJ、WV-S1531LNJ、WV-S1511LNJ、WV-S1511LDN

もくじ

SDメモリーカードへの録画設定について	2
A スケジュール保存	3
B アラーム発生時	6
C 手動保存	10
D F T P 定期送信エラー時	12
SDメモリーカードの録画画像を再生する方法	16

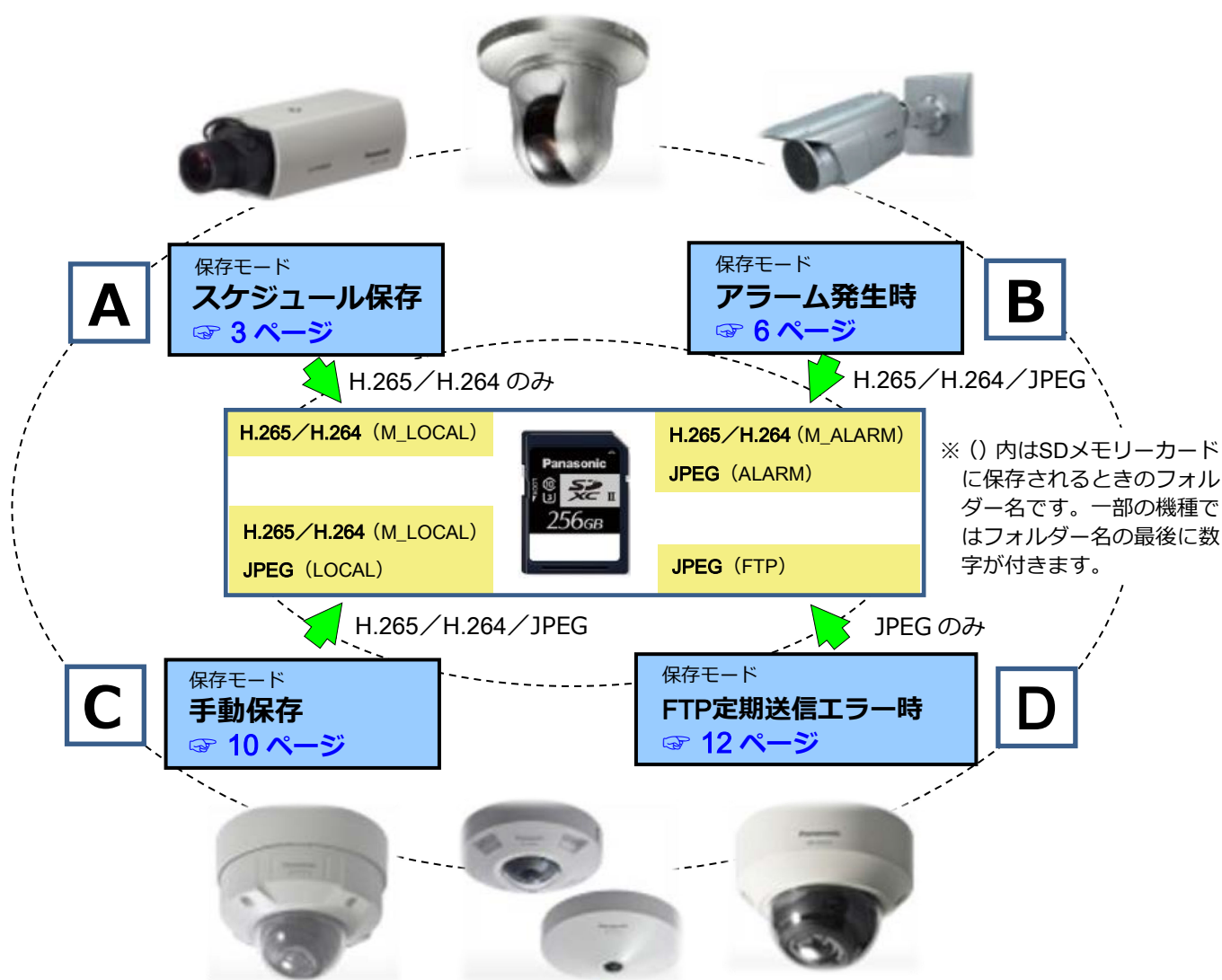
SDメモリーカードへの録画設定について

SDメモリーカードへの録画は、以下の保存モードから最大2つを選んで設定します。

- A : スケジュール保存
- B : アラーム発生時
- C : 手動保存
- D : FTP定期送信エラー時

お知らせ

- ・設定する2つの保存モードは、同じ保存モードにすることができます。
- ・一部の機種にはFTP定期送信機能が無いため、「FTP定期送信エラー時」の保存モードがありません。
- ・一部の機種では録画ストリームが1つであるため、設定可能な保存モードは1つになります。
- ・録画圧縮方式がJPEGの場合は、SDメモリーカードに録音できません。
- ・使用する保存モードによって、SDメモリーカードに保存できる録画圧縮方式は異なります。（下図参照）



A スケジュール保存

曜日、時間の指定に従って録画を行う場合です。

設定メニュー	【基本】	【映像／音声】※1	【スケジュール】
タブ	SDメモリーカード	映像	スケジュール
設定内容	録画圧縮方式、保存モードなど	解像度、画質など	録画日時など

※1 設定メニューが【映像】の機種もあります。

1) 【SDメモリーカード】タブの設定例

最初にライブ画ページから【設定】ボタンをクリックして設定メニューを表示し、【基本】の【SDメモリーカード】タブを開きます。

The screenshot shows the 'SDメモリーカード' (SD Memory Card) settings page. The settings are as follows:

- 運用モード** (Operation Mode): SDメモリーカード (SD Memory Card) is set to **使用する** (Use).
- 録音** (Recording): Set to **On**.
- SDメモリーカード残容量通知** (SD Memory Card Remaining Capacity Notification): Set to **50%**.
- 上書き** (Overwrite): Set to **On**.
- 録画ストリーム 1** (Recording Stream 1):
 - 録画圧縮方式 (Recording Compression Format): **JPEG(2)** (640x360).
 - 保存モード (Save Mode): **端子 1** (Terminal 1) is selected.
- 録画ストリーム 2** (Recording Stream 2):
 - 録画圧縮方式 (Recording Compression Format): **端子 2** (Terminal 2) is selected.
 - 保存モード (Save Mode): **端子 2** (Terminal 2) is selected.
- SDメモリーカード警告/エラーランプ** (SD Memory Card Warning/Error Lamp): Set to **On**.
- SDメモリーカード情報** (SD Memory Card Information):
 - 容量表示 (Capacity Display): 3572MB/7560MB (残容量/総容量) (Remaining Capacity/Total Capacity).
 - フォーマット (Format): **実行** (Execute).
- SDメモリーカード画像取得** (SD Memory Card Image Acquisition): **実行** (Execute).
- 設定** (Settings) button at the bottom.

- ① 【SDメモリーカード】の「使用する」を選択して設定ができるようにします。
- ② 【録音】の「On」「Off」を設定します。音声の録音が必要な場合は「On」に設定します。
- ③ 【上書き】の「On」「Off」を設定します。SDメモリーカードの空き容量が少なくなったときに、画像を上書きして保存する場合（ループ録画）は、「On」に設定します。
- ④ 「スケジュール保存」設定時の【録画圧縮方式】はストリーム（H.265/H.264）に限られるため、「ストリーム（1）」から「ストリーム（4）」のいずれかを設定します。ここでは例として、「ストリーム（2）」を設定します。

お知らせ

ストリームの種類が少ない機種があります。

- ⑤ 【保存モード】は「スケジュール保存」を設定します。

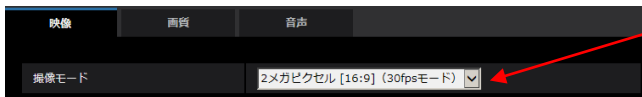
お知らせ

【録画圧縮方式】にJPEGが設定されていると、プルダウンメニューに「スケジュール保存」が表示されません。

- ⑥ 以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

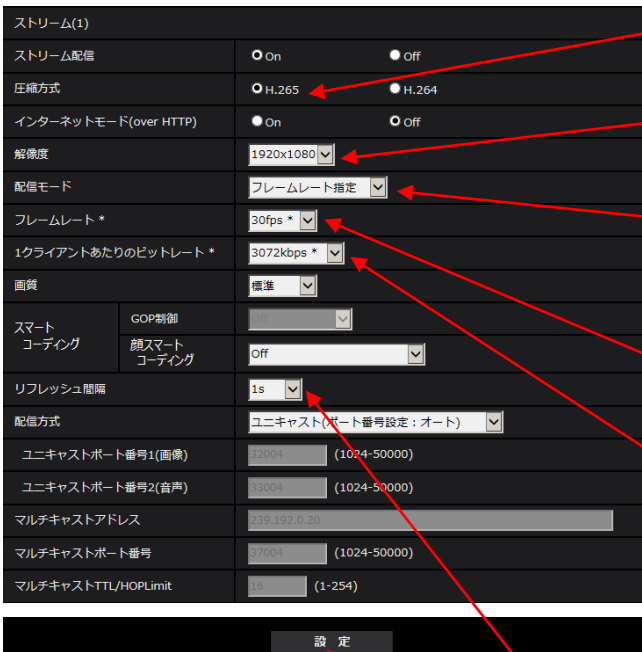
2) 【映像】タブの設定例

設定メニュー【映像／音声】の【映像】タブを開きます。



- ① 【撮像モード】の設定を行います。
ここでは例としてアスペクト比が【4 : 3】のモードを設定します。

次にストリーム（2）の設定を行います。



- ② 【圧縮方式】の設定を行います。
ここでは例として「H.265」を設定します。
- ③ 【解像度】の設定を行います。
ここでは例として「1280x960」を設定します。
- ④ 【配信モード】の設定を行います。
ここでは例として「フレームレート指定」を設定します。
- ⑤ 【フレームレート*】の設定を行います。
ここでは例として「15 fps*」を設定します。
- ⑥ 【1クライアントあたりのビットレート*】の設定を行います。
ここでは例として「1024 kbps*」を設定します。

お知らせ

高解像度、高ビットレートを設定すると録画時間が短くなります。ビットレートと録画時間の関係の詳細は以下のURLを参照ください。

<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html>
<管理番号 : C0307>

- ⑦ 【リフレッシュ間隔】の設定を行います。
ここでは例として「1 s」を設定します。
- ⑧ 以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

3) 「スケジュール」タブの設定例

設定メニュー「スケジュール」タブを開きます。

スケジュール

スケジュール 1 (白)

動作モード: Off

スケジュール: 月 火 水 木 金 土 日

24h

スケジュール 2 (青)

動作モード: Off

スケジュール: 月 火 水 木 金 土 日

24h

スケジュール 3 (緑)

動作モード: Off

スケジュール: 月 火 水 木 金 土 日

24h

スケジュール 4 (赤)

動作モード: Off

スケジュール: 月 火 水 木 金 土 日

24h

スケジュール 5 (黒)

動作モード: Off

スケジュール: 月 火 水 木 金 土 日

24h

0:00 6:00 12:00 18:00 24:00

月

火

水

木

金

土

日

設定

① 「動作モード」の設定を行います。

ここでは例として「SD録画1」を設定します。

お知らせ

- ・「録画ストリーム 2」を録画したい場合は「SD録画2」を設定します。
- ・各設定はそのまま、スケジュールの「動作モード」を「Off」にして「設定」ボタンをクリックするとSDメモリーカードへの録画が停止します。

② 曜日の設定を行います。

ここでは例として毎日を設定します（すべての曜日にチェックをします）。

③ 録画する時間帯の設定を行います。

ここでは例として24時間を設定します（「24h」にチェックをします）。

④ 以上の設定を確定させるために「設定」ボタンをクリックします。

⑤ タイムバーが表示されたことを確認します。

お知らせ

現在時刻が録画する時間帯内の場合は、スケジュール録画を開始して、ライブ画ページの右上のSD保存状態表示が赤点灯します。

B アラーム発生時

アラームが発生したときに、自動的に録画を行う場合です。
端子／動作検知／コマンドなどのアラームに対応できます。
ここでは動作検知アラームの設定例を示します。

※1 設定メニューが【映像】
の機種もあります。

設定メニュー	【基本】	【映像／音声】※1	【アラーム】	【スケジュール】
タブ	SDメモリーカード	映像	動作検知	スケジュール
設定内容	録画圧縮方式、保存モードなど	解像度、画質など	検知エリア、感度など	動作検知日時など

1) 【SDメモリーカード】タブの設定例

最初にライブ画ページから【設定】ボタンをクリックして設定メニューを表示し、【基本】の【SDメモリーカード】タブを開きます。

① 【SDメモリーカード】の「使用する」を選択して設定ができるようにします。

② 【録音】の「On」「Off」を設定します。
音声の録音が必要な場合は「On」に設定します。

お知らせ
【録画圧縮方式】がJPEGの場合、「On」に設定できません。

③ 【上書き】の「On」「Off」を設定します。
SDメモリーカードの空き容量が少なくなったときに、画像を上書きして保存する場合（ループ録画）は、「On」に設定します。

④ 【録画圧縮方式】を設定します。
ここでは例として、動画を記録する目的で「ストリーム（2）」を設定します。

⑤ 【保存モード】は「アラーム発生時」を設定し、「動作検知」にチェックをします。

⑥ 【ポストアラーム時間】を設定します。
ここでは例として「20 s」を設定します。

⑦ 以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

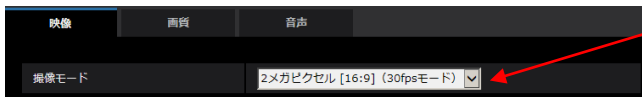
④でJPEGを選択した場合は、⑤の操作により保存間隔・枚数の設定項目が表示されます。
その場合は以下のように設定します。

⑥ 【保存間隔・枚数（ポストアラーム）】の【保存間隔】と【保存枚数】を設定します。

⑦ 以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

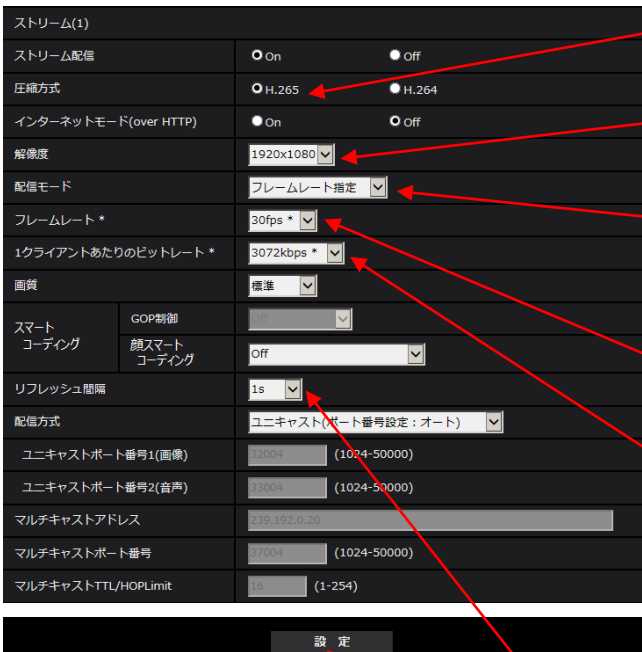
2) 【映像】タブの設定例

設定メニュー【映像／音声】の【映像】タブを開きます。



- ① 【撮像モード】の設定を行います。
ここでは例としてアスペクト比が [4 : 3] のモードを設定します。

次にストリーム（2）の設定を行います。



- ② 【圧縮方式】の設定を行います。
ここでは例として「H.265」を設定します。
- ③ 【解像度】の設定を行います。
ここでは例として「1280x960」を設定します。
- ④ 【配信モード】の設定を行います。
ここでは例として「フレームレート指定」を設定します。
- ⑤ 【フレームレート*】の設定を行います。
ここでは例として「15 fps*」を設定します。
- ⑥ 【1クライアントあたりのビットレート*】の設定を行います。
ここでは例として「1024 kbps*」を設定します。

お知らせ

高解像度、高ビットレートを設定すると録画時間が短くなります。ビットレートと録画時間の関係の詳細は以下の URL を参照ください。

<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html>
<管理番号 : C0307>

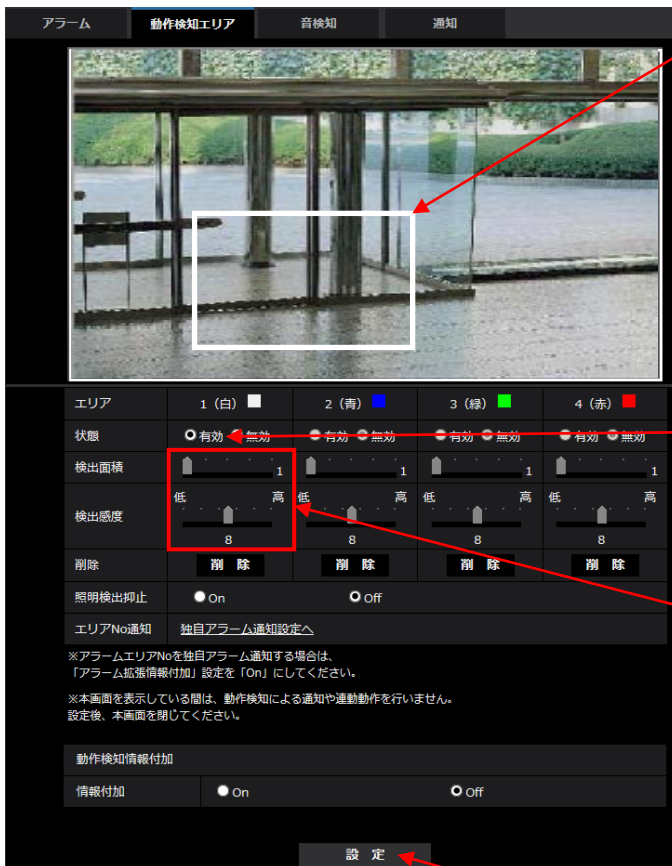
- ⑦ 【リフレッシュ間隔】の設定を行います。
ここでは例として「1 s」を設定します。
- ⑧ 以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

お知らせ

アラーム保存の録画可能時間は、アラームが発生する頻度により異なります。連続でアラームが発生し続けた場合は、同じ「解像度」・「フレームレート」・「1 クライアントあたりのビットレート」のスケジュール保存と概ね同じ時間になります。

3) 「動作検知エリア」タブの設定例

設定メニュー「アラーム」の「動作検知エリア」タブを開きます。



① 「エリア」の設定を行います。

画像上でマウスをドラッグして検知したい部分に枠を設定します。
枠で囲まれた部分の画像に変化があった場合に、録画を開始します。

お知らせ

「エリア」の設定を修正するには、該当の「エリア」の「削除」ボタンをクリックして、枠を一度削除してから再度設定します。

② 「状態」を「有効」に設定します。

お知らせ

「エリア」の設定をすると自動で「有効」になります。

③ 必要に応じて「検出面積」、「検出感度」の設定を行います。

お知らせ

小さな検出面積や高い感度に設定すると、動作検知が敏感になります。その場合、頻繁にアラームが発生して録画時間が短くなる場合があります。

④ 以上の設定を確定させるために「設定」ボタンをクリックします。

4) 【スケジュール】 タブの設定例

お知らせ

特定の曜日、時間のみアラームを動作させたい場合に設定します。常時、アラームを動作させる場合、設定は不要です。

設定メニュー【スケジュール】タブを開きます。

スケジュール

スケジュール	動作モード	スケジュール
スケジュール 1 (白)	Off	月 火 水 木 金 土 日 24h
スケジュール 2 (青)	Off	月 火 水 木 金 土 日 24h
スケジュール 3 (緑)	Off	月 火 水 木 金 土 日 24h
スケジュール 4 (赤)	Off	月 火 水 木 金 土 日 24h
スケジュール 5 (黒)	Off	月 火 水 木 金 土 日 24h

0:00 6:00 12:00 18:00 24:00

月
火
水
木
金
土
日

設定

①【動作モード】の設定を行います。

ここでは「動作検知」を設定します。

②曜日の設定を行います。

ここでは例として平日のみアラームを動作させる設定をします（「月」～「金」にチェックをします）。

③録画する時間帯の設定を行います。

ここでは例として24時間を設定します（「24h」にチェックをします）。

④以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

⑤タイムバーが表示されたことを確認します。

C

手動保存

ライブ画像を確認しながら、ブラウザーの【SD保存】の【開始】【停止】ボタン操作によって手動で録画を行う場合です。

設定メニュー	【基本】	【映像／音声】※1
タブ	SDメモリーカード	映像
設定内容	録画圧縮方式、保存モードなど	解像度、画質など

※1 設定メニューが【映像】の機種もあります。

1) 【SDメモリーカード】タブの設定例

最初にライブ画ページから【設定】ボタンをクリックして設定メニューを表示し、【基本】の【SDメモリーカード】タブを開きます。

The screenshot shows the 'SD Memory Card' settings page. Red arrows point to specific settings with numbered annotations:

- ① Points to the '使用する' (Use) radio button under 'SDメモリーカード'.
- ② Points to the 'On' radio button under '録音' (Recording).
- ③ Points to the 'On' radio button under '上書き' (Overwrite).
- ④ Points to the 'JPEG(2)' dropdown menu under '録画圧縮方式' (Recording compression method).
- ⑤ Points to the 'FTP定期送信エラー時' (When FTP scheduled transmission error occurs) dropdown menu under '保存モード' (Save mode).
- ⑥ Points to the '設定' (Settings) button at the bottom of the page.

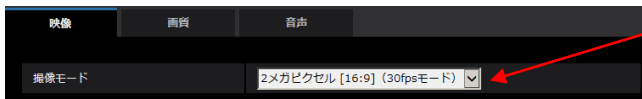
- ① 【SDメモリーカード】の「使用する」を選択して設定ができるようにします。
- ② 【録音】の「On」「Off」を設定します。
音声の録音が必要な場合は「On」に設定します。
- ③ 【上書き】の「On」「Off」を設定します。
SDメモリーカードの空き容量が少なくなったときに、画像を上書きして保存する場合（ループ録画）は、「On」に設定します。
- ④ 【録画圧縮方式】を設定します。
ここでは例として、動画を記録する目的で「ストリーム（2）」を設定します。
- ⑤ 【保存モード】は「手動保存」を設定します。
- ⑥ 以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

お知らせ

【録画圧縮方式】がJPEGの場合、「On」に設定できません。

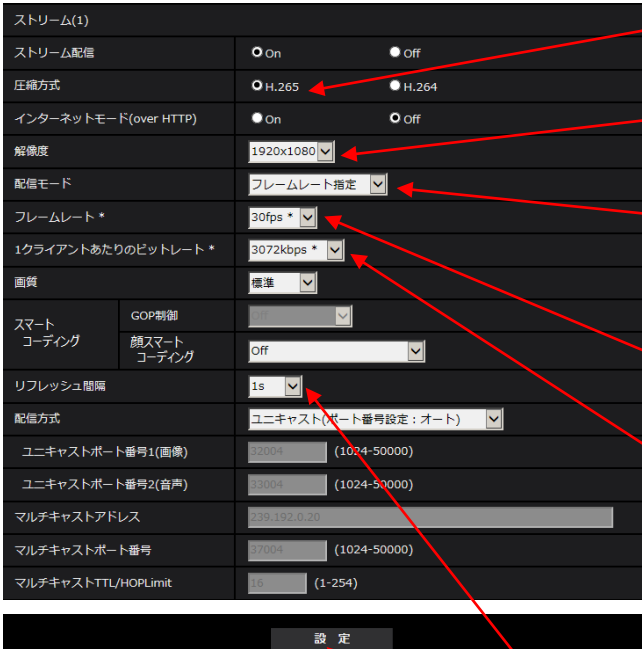
2) 【映像】タブの設定例

設定メニュー【映像／音声】の【映像】タブを開きます。



- ① 【撮像モード】の設定を行います。
ここでは例としてアスペクト比が【4 : 3】のモードを設定します。

次にストリーム（2）の設定を行います。



- ② 【圧縮方式】の設定を行います。
ここでは例として「H.265」を設定します。
- ③ 【解像度】の設定を行います。
ここでは例として「1280x960」を設定します。
- ④ 【配信モード】の設定を行います。
ここでは例として「フレームレート指定」を設定します。
- ⑤ 【フレームレート*】の設定を行います。
ここでは例として「15 fps*」を設定します。
- ⑥ 【1クライアントあたりのビットレート*】の設定を行います。
ここでは例として「1024 kbps*」を設定します。

お知らせ

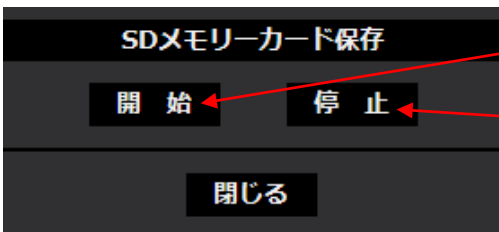
高解像度、高ビットレートを設定すると録画時間が短くなります。ビットレートと録画時間の関係の詳細は以下のURLを参照ください。

<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html>
<管理番号 : C0307>

- ⑦ 【リフレッシュ間隔】の設定を行います。
ここでは例として「1 s」を設定します。
- ⑧ 以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

3) 手動保存の操作方法

ライブ画ページの左下に表示される【SD保存】ボタンをクリックすると、【SDメモリーカード保存】画面が別ウィンドウで表示されます。



- ① 【開始】ボタンをクリックして手動保存を開始します。
- ② 【停止】ボタンをクリックして手動保存を停止します。

D F T P 定期送信エラー時

定期送信による F T P での送信ができなかったときにSDメモリーカードへの保存を行う場合です。
 [録画圧縮方式] が JPEGに限られるため、音声は録音できません。

設定メニュー	【基本】	【映像／音声】※1	【ネットワーク】	【スケジュール】
タブ	SDメモリーカード	映像	アドバンス	スケジュール
設定内容	録画圧縮方式、保存モードなど	解像度、画質など	FTP設定・送信間隔など	定期送信日時など

※1 設定メニューが【映像】の機種もあります。

1) 【SDメモリーカード】タブの設定例

最初にライブ画ページから【設定】ボタンをクリックして設定メニューを表示し、【基本】の【SDメモリーカード】タブを開きます。

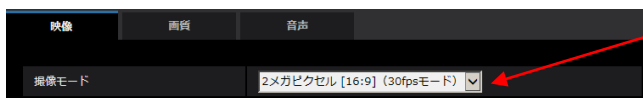
The screenshot shows the 'SDメモリーカード' (SD Memory Card) settings page. The settings are as follows:

- 運用モード** (Operation Mode): SDメモリーカード (SD Memory Card) is set to ☒ 使用する (Use).
- 録音** (Recording): Set to ☒ On.
- SDメモリーカード残容量通知** (SD Memory Card Remaining Capacity Notification): Set to 50%.
- 上書き** (Overwrite): Set to ☒ On.
- 録画ストリーム 1** (Recording Stream 1):
 - 録画圧縮方式 (Recording Compression Format): Set to JPEG(2).
 - 保存モード (Save Mode): Set to FTP定期送信エラー時 (FTP Regular Transmission Error).
- 録画ストリーム 2** (Recording Stream 2):
 - 録画圧縮方式 (Recording Compression Format): Set to (空欄) (Empty).
 - 保存モード (Save Mode): Set to (空欄) (Empty).
- SDメモリーカード警告/エラーランプ** (SD Memory Card Warning/Error Lamp): Set to ☒ On.
- SDメモリーカード情報** (SD Memory Card Information):
 - 容量表示 (Capacity Display): 3572MB/7560MB (残容量/総容量) (Remaining Capacity/Total Capacity).
 - フォーマット (Format): Button labeled 実行 (Execute).
- SDメモリーカード画像取得** (SD Memory Card Image Acquisition):
 - 画像取得 (Image Acquisition): Button labeled 実行 (Execute).
- 設定** (Settings): Button labeled 設定 (Settings) at the bottom.

- ① 【SDメモリーカード】の「使用する」を選択して設定ができるようにします。
 - ② 【上書き】の「On」「Off」を設定します。
SDメモリーカードの空き容量が少なくなったときに、画像を上書きして保存する場合（ループ録画）は、「On」に設定します。
 - ③ 「FTP定期送信エラー時」設定時の【録画圧縮方式】は JPEGに限られます。
ここでは例として「JPEG（2）」を設定します。
JPEGは録画ストリーム1のみ使用可能なので、録画ストリーム1を使用します。
 - ④ 【保存モード】は「FTP定期送信エラー時」を設定します。
- お知らせ**
 【録画圧縮方式】にストリームが設定されていると、プルダウンメニューに「FTP定期送信エラー時」が表示されません。
- ⑤ 以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

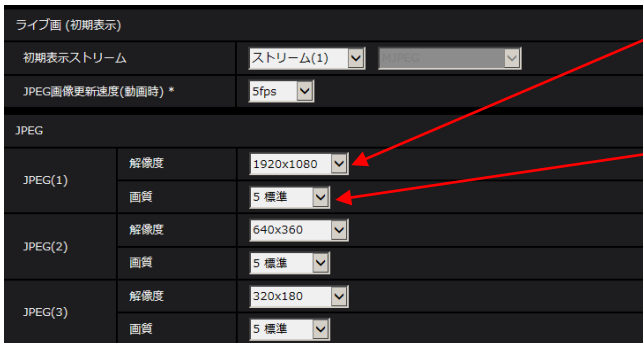
2) 【映像】タブの設定例

設定メニュー【映像／音声】の【映像】タブを開きます。



- ① 【撮像モード】の設定を行います。
ここでは例としてアスペクト比が [4 : 3] のモードを設定します。

次に【JPEG (2)】の設定を行います。



- ② 【解像度】の設定を行います。
ここでは例として「1280x960」を設定します。
- ③ 【画質】の設定を行います。
ここでは例として「5 標準」とします。

お知らせ

高解像度、高画質に設定すると録画時間（枚数）が短くなります。【画質】と録画時間（枚数）の関係の詳細は以下のURLを参照ください。

<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html>

<管理番号 : C0306>



- ④ 以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

3) 【アドバンス】タブの設定例

設定メニュー【ネットワーク】の【アドバンス】タブを開きます。

ネットワーク | アドバンス

SMTP(メール) | FTP | ~~NTP~~ | UPnP | HTTPS | DDNS | SNMP | QoS

FTP

アラーム画像送信 ☒ On ☐ Off

ディレクトリー名

ファイル名 ☒ 端子 1 ☒ 端子 2 ☒ 端子 3
☒ 動作検知 ☒ コマンドアラーム ☒ 音検知

FTP送信リトライ ☒ On ☐ Off

プレアラーム 画像更新速度 最大画像枚数 録画時間
0s

ポストアラーム 画像更新速度 画像枚数 録画時間
100s

解像度 (640x360)

FTP定期送信

定期送信 ☒ On ☐ Off

ディレクトリー名

ファイル名 ☐ ファイル名+日時 ☐ ファイル名を固定

送信間隔

解像度 (640x360)

FTPサーバーアドレス 入力例: 192.168.0.10

ユーザー名

パスワード

コントロールポート番号 21 (1-65535)

モード ☒ パッシブモード ☐ アクティブモード

設定

① 【FTP】を選択します。

② 【FTP定期送信】【FTPサーバーアドレス】の設定を行います。

お知らせ

- ・FTP定期送信時の送信間隔とFTP定期送信エラー時の録画間隔は同じです。
- ・【FTP定期送信】の【解像度】を変更すると【SDメモリーカード】タブのFTP定期送信エラー時の【録画圧縮方式】も同じ設定値に変更されます。

③ 以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

4) 【スケジュール】タブの設定例

お知らせ

特定の曜日、時間のみFTP定期送信を動作させたい場合に設定します。常時、FTP定期送信を動作させる場合、設定は不要です。

設定メニュー【スケジュール】タブを開きます。

スケジュール

スケジュール	動作モード	スケジュール
スケジュール 1 (白)	Off	月 火 水 木 金 土 日 24h
スケジュール 2 (青)	Off	月 火 水 木 金 土 日 24h
スケジュール 3 (緑)	Off	月 火 水 木 金 土 日 24h
スケジュール 4 (赤)	Off	月 火 水 木 金 土 日 24h
スケジュール 5 (黒)	Off	月 火 水 木 金 土 日 24h

0:00 6:00 12:00 18:00 24:00

月 火 水 木 金 土 日

設定

①【動作モード】の設定を行います。

ここでは【FTP定期送信】を設定します。

お知らせ

各設定はそのまま、スケジュールの【動作モード】を「Off」にして【設定】ボタンをクリックすると、FTP定期送信と同時にFTP定期送信エラー時のSDメモリーカードへの録画が停止します。

②曜日の設定を行います。

ここでは例として平日のみFTP定期送信を動作させる設定をします（「月」～「金」にチェックをします）。

③FTP定期送信をする時間帯の設定を行います。

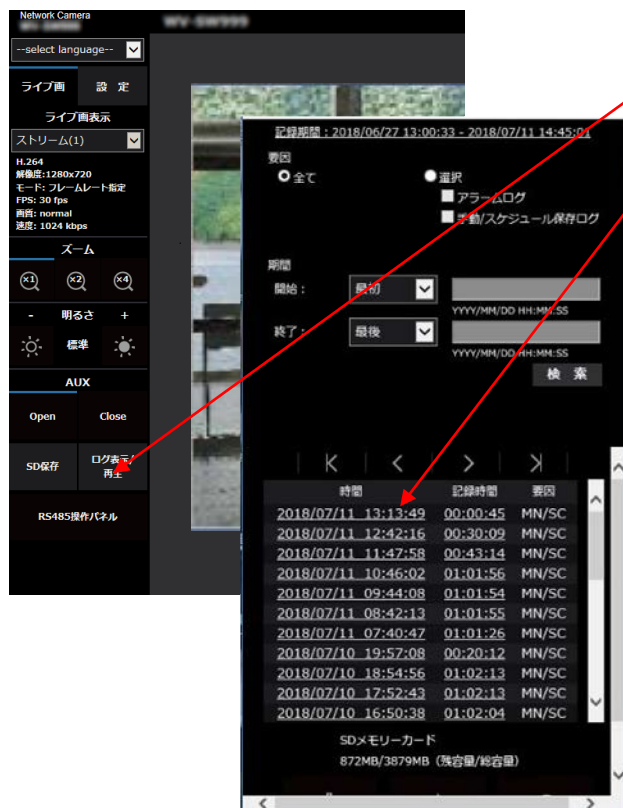
ここでは例として24時間を設定します（「24h」にチェックをします）。

④以上の設定を確定させるために【設定】ボタンをクリックします。

⑤タイムバーが表示されたことを確認します。

SDメモリーカードの録画画像を再生する方法

1) ウェブブラウザで再生するには、ログリストを表示して、再生する日時を選択します。



① [ログ表示/再生] ボタンをクリックします。

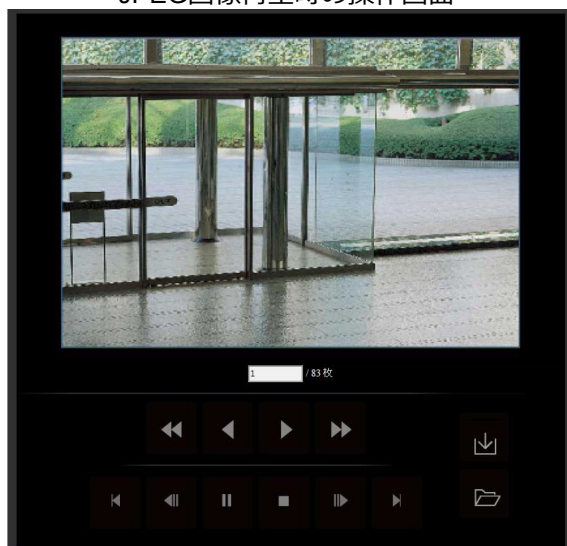
② 再生する日時をクリックします。

お知らせ

「要因」の「選択」にチェックを入れ、その下のチェックボックスにチェックを入れることで要因別にログリストを表示させることができます。

2) ライブ画ページが再生ページに切り換わります。

JPEG画像再生時の操作画面



H.265/H.264画像再生時の操作画面



お知らせ

- ・ [■] ボタンをクリックすると再生を停止し、ライブ画ページに戻ります。
- ・ H.265/H.264画像の再生画面では、一時停止状態でスライダバー（①）を操作し [▶] ボタンをクリックすることでその位置から再生できます。